



R.I. DISTRICT 2500 THE ROTARY CLUB OF KITAMI WEST 北見西ロータリークラブ会報

2025～2026年度クラブテーマ

《縁(えにし)を大切に、和(輪)をもって
ロータリーライフを楽しみましょう!》

よいことの
ために
手を取りあおう

■創 立 日 昭和46年 4月29日(1971/4/29)
■承 認 日 昭和46年 5月27日(1971/5/27)
■例 会 場 所 ホテル黒部(7条西1丁目)
TEL 23-2251
■毎週木曜日 12時30分～13時30分
■事 務 局 TEL 25-2824

■会 長 松井 順仁 ■会長エレクト 山本 英敏
■副会長 村田 望 ■幹 事 近江 孝介

第2500地区ガバナーテーマ

「Rotaryのことを熱く語ろう!～Rotarian Benefitを紡ぎ、そして育むために～」

本日のプログラム

第2559回例会
2026年 2月19日(木)
ホテル黒部

ゲスト卓話「小規模共済・倒産防止共済について」

中小企業基盤整備機構北海道本部 太田 満氏 プログラム委員会

第2558回 例会記録

2026/2/5

会長挨拶

松井会長



皆さんこんにちは、今月は、平和構築と紛争予防月間です。

国際ロータリーでは、平和とは、単に戦争がないということではありません。紛争はないが、飢餓や不安定さ、家族の世話ができないといった生活は、真の平和とは言えません。平和には自由と機会、そして人間の尊厳を重んじる姿勢が必要とされます。変化への恐れ、文化的損失への恐れ、理解できない人びとへの恐れなどが、平和への道を妨げることがあります。

恐れは回避や攻撃によって打破できるものではありません。平和への第一歩は知識です。ロータリーはこの考え方を大切にしています。ロータリー平和センターと平和フェロー、そのほかの平和教育の取り組みは、知識が信頼を築き、地域社会が紛争の解決策を見出す手助けとなることを示しています。しかしながら現在世界では戦争や紛争等が実際に起こっています。

私たちの寄付がロータリー財団を通して何かの役に立ってもらえることと願っております。

さて、本日の例会は、国際奉仕委員会の担当例会です。ゲストとして元米山奨学生でもあります、ムンゲンホーヤグ・マジグスレン氏に卓話をして頂けるようです。とても楽しみです服部委員長よりよろしくお願いいたします。

それでは、本日も美味しい食事と例会を楽しみましょう。

天気 (例会時) 最高気温 -2℃



昼 食

恵方巻 茶碗蒸し

蒸し鶏サラダ 味噌汁

リンゴ コーヒー

■ゲスト

中本親睦活動委員

北海道大学 医学博士

マジグスレン・ムンゲンホヤグ 氏
オユンバト 氏

■ニコニコボックス

市川親睦活動委員

山口会員

誕生祝いありがとうございます。

吉澤会員

誕生祝いありがとうございます。

内藤会員

少し良いことがありました。

羽田野会員

世界が平和になります様に!

窪之内会員

結婚祝いありがとうございました。

溝口会員

結婚祝いありがとうございます。

平和構築と紛争予防月間

会長報告

松井会長

本日、奨学生のリマルサ・ハニンナコンサ・マルゴノさんにお越しいただいておりますので奨学金をお渡しいたします。



■ 2月の誕生祝

黒部親睦活動委員

千葉会員、山口会員、近江会員、
丸茂会員、吉澤会員

幹事報告

近江幹事

- 1) 2月のロータリーレートは154円です。
- 2) 本日の例会終了後、理事会を行います。理事の皆様、ご出席お願いいたします。
- 3) 2月と3月の例会日程・変更等のお知らせをレターボックスに入れてあります。ご確認ください。
- 4) ロータリー財団及び米山記念奨学会へ寄付された会員の方のレターボックスに寄付金の領収証が入っています。ご確認ください。
- 5) 来週、2月12日（木）は法定休会となっており、例会がありませんので、お間違えの無いようお願いいたします。



■ 2月の結婚祝

黒部親睦活動委員

角田会員、溝口会員、窪之内会員、
近江会員

プログラム

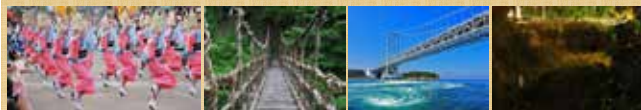
平和構築と紛争予防月間に因んで 北海道大学 医学博士 マジグスレン・ムンゲンホヤグ氏 国際奉仕委員会



服部国際奉仕委員長よりご挨拶の後、北海道大学医学博士 マジグスレン・ムンゲンホヤグ氏より「人生の新しいNAGARE 日本で始まった一歩」と題して卓話をしていただきました。

人生の新しいNAGARE 日本で始まった一歩

マジグスレン・ムンゲンホヤグ
(モンゴル)



ONJIN
DEAI
ICHIGO-ICHIE
KANSHA
KOKORO
ONGAESHI



恩人と出会い



2011年11月

2015年2月



2018年1月1日



感謝



世話クラブ協町ロータリークラブ2014-2015



ハッピーTIME



恩返し



2017年2月 岩手県大槌町



モンゴル国立第二病院
放射線センター



研究!!!
研究!!!
研究!!!
研究!!!

北海道大学
放射線科

モンゴル米山学友会10周年2024年7月20日



トブ県、バヤンデルゲル、バヤンツァガーン、ブレンぐんの
小学校の寮に図書室プロジェクト、
2022年10月、2023年9月、2024年5月



脳麻痺の子供達に車椅子を寄付するプロジェクト



LONG COVIDの地域でのボランティア検査



ロータリーのネットワーク &
NAGARE



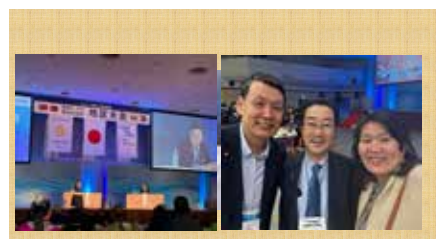
責任をもって実施しているプロジェクト



日本の歯科医・専門家によるモンゴルの
小学生向け口腔衛生教育ボランティアプ
ロジェクト



ロータリークラブの愛と奉仕の精神、
そしてパワー



架け橋



ご清聴ありがとうございました



松浦会員・謝辞



服部先生のご担当と伺い、松井会長へ相談した上で、本日の卓話が実現いたしました。このご縁は、当クラブがソブトマさんを米山奨学生として迎えたことに端を発しております。

かつて私が面接官を務めた際、ソブトマさんは札幌での心臓手術を経て回復した経験から、恩返し の志を持って面接に臨まれていました。その姿勢に感銘を受け採用に至りましたが、その後、カウンセラーとなった岡花さんが「日本の父」として深い愛情で支えてくださいました。そのおかげで、彼女は帰国後も日本とモンゴルの架け橋として尽力されています。現在も続く岡花さんの奨学生への温かい支援や、会員一人ひとりが奨学生との縁を大切にする姿勢が、当クラブの今を築いていると感じております。

本日のホウ先生のお話は、日本人が忘れかけている精神性を再認識させる、非常に感銘深いものでした。また、オユンバさんとの対話の中で、大阪梅田R Cがモンゴルで行っているようなプロジェクトを、この第2500地区でも実現できる可能性を感じました。今後さらに研鑽を積み、恩返しとなる活動を模索していきたいと考えております。

卒業後も奨学生との縁を繋ぐカウンセラーの存在は、当クラブの誇りです。今後もこの伝統を守りつつ、できることを一つひとつ積み重ねていきたいと思っております。ホウ先生、オユンバさん、本日は素晴らしい時間をありがとうございました。

■ 例会予告 2月26日 卓話⑦

プログラム委員会

3月5日 ゲスト卓話「環境月間に因んで」

堀江 篤 氏 環境保全委員会

出席報告

神野出席副委員長

	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者の数 (D)	事前メーク アップ (E)	事後メーク アップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	2月5日	66 (休会者 3名)	13	58	13	0		87.8%

※但し、休会者3名を含む総数は69名です。